



「劇と音楽の会」を振り返って

「劇と音楽の会」で見事に演じきったIJ学級の生徒たち。今週の生単の時間に、自分たちの劇を見て各自振り返り、作文を書きました。全員掲載したいところですが、今号では2年生1名、1年生1名を載せたいと思います。



かつ井屋の野望

1年 〇〇 〇〇

清瀬けやきホールで「劇と音楽の会」がありました。私はキヨミ役でした。立つ場所が変わったけど、うまくできました。恥ずかしかったけど、セリフを大きな声で頑張りました。二人でセリフを合わせるのが大変でした。川村さんはマイクがないのに一生懸命にセリフを言っていました。全体的にみんなが合っていた。最後までやりきれた。

来年は1年生にやさしく教えてあげたい。来年は先輩になるから、いっぱい助けたい。それから、挨拶をちゃんとしたい。

「劇と音楽の会」～私の悲劇を添えて～

2年 〇〇 〇〇

2月17日、リハーサルが終わり、本番の日です。私は「昨日のリハーサルは無事に終わったから、本番も大丈夫っしょ」的な感じでまあまあウキウキしていました。しかし、私はまだ知りません。このあと盛大にセリフを間違えることになるとは…。

話は変わり当日の昼、私は電車に乗って清瀬ホールに向かいました。会場に着き、準備をします。心のスタンバイをし、出番を待ちます。ちょっとBGMにノリます。今思えば、これがまずかったのではないかと思います。後に友達にも言われました。でも、その時の私は「いや…多分違うっ！」と言っていました。混乱していたんだと思います。ですが、その後に少しかだけ体調を崩して、そのおかげか何を失敗したのかを忘れてしまいました。でもまあ、セリフをミスしたこと以外は特になかったので「まあ…いっかw」でした。

話は戻って、劇の本番が始まりました。私の出番が来ました。ステージに上がりました。淡々とセリフを言い、この時はまだ大丈夫でした。しかし、3場面の最後で悲劇が起こりました。セリフのド忘れです。何とか言葉は繋がりましたが、正直そのときはあまりの恥ずかしさに穴があったら入りたいという気持ちでいっぱいでした。この記憶は多分すぐに忘れます。いや確実に忘れます。



○保護者の皆さまへ

3月4日（土）は「ひばり文化の日」です。

お忙しいとは思いますが、授業で作った作品や「劇と音楽の会」で使った道具、本番の映像をご覧いただきたいと思いますので、どうぞいらしてください。

